

第64回 全国植樹祭 鳥取県実行委員会

第8回総会

日 時 : 平成25年1月29日(火)

場 所 : 米子全日空ホテル



次 第

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 第64回全国植樹祭実施計画最終案について
- (2) 平成24年度収支補正予算(案)について
- (3) 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について

4 報告事項

- (1) 式典音楽専門委員会の検討結果について
- (2) 残日計の設置について
- (3) とうほくとっとり・森の里親プロジェクトについて
- (4) 一般招待者募集等の結果について

5 その他

6 閉会



添付資料一覧

- 資料 1 第64回全国植樹祭実施計画最終案(抜粋)
 - 資料 2 平成24年度収支補正予算(案)について
 - 資料 3 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について
 - 資料 4 式典音楽専門委員会の検討結果について
 - 資料 5 残日計の設置について
 - 資料 6 とうほくとっとり・森の里親プロジェクトについて
 - 資料 7 一般招待者募集等の結果について
 - 資料 8 今後のスケジュール(案)
-
- 別冊資料 第64回全国植樹祭実施計画書(最終案)

第64回全国植樹祭 実施計画最終案(抜粋)



トッキーノ

第64回

感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ

全国植樹祭

とっとり 2013

全国植樹祭の計画体系

基本構想

- 平成23年1月19日策定
- 開催場所や規模、基本的な考え方を記載

- ・大会計画策定(基本計画)幹事会
8/24及び11/7開催し検討
- ・11/21 総会で中間案報告
- ・1/12 幹事会で最終案検討
- ・1/24 総会で最終案報告・承認

基本計画

- 平成24年2月8日、国土緑化推進機構の特別委員会にて説明
- 基本構想に基づき、より具体的な方針を記載

- ・大会計画策定(実施計画)幹事会
8/29及び11/8開催し検討
- ・11/9 総会で中間案報告
- ・1/17 幹事会で最終案検討
- ・1/29 総会で最終案報告

実施計画

- 平成25年2月、国土緑化推進機構の特別委員会にて説明
- 実施内容について詳細に記載

各種マニュアル

第1章 開催概要

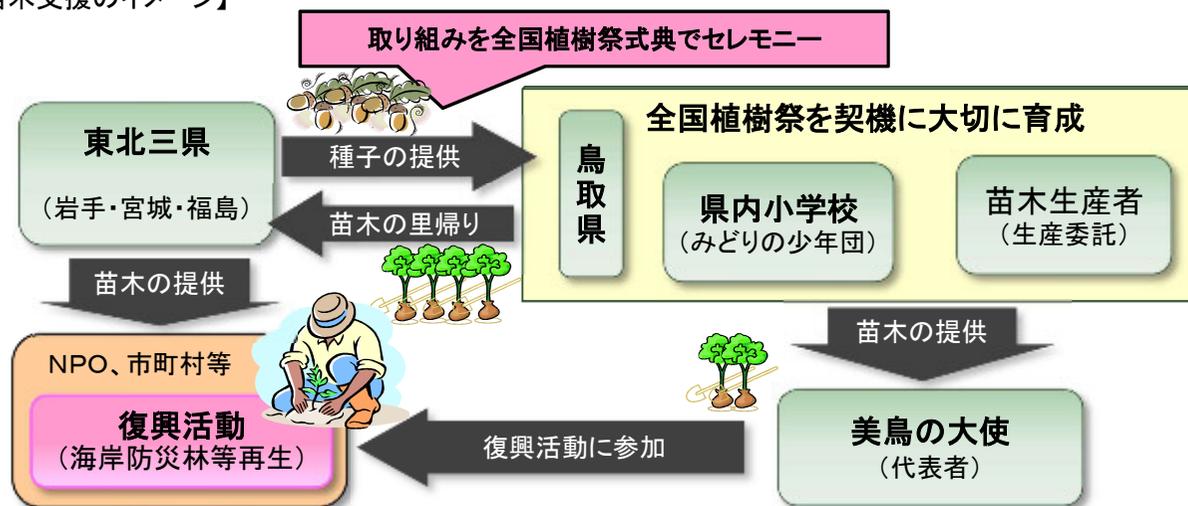
7 開催日

平成25年5月26日(日曜日)

10 東日本大震災復興支援

(1)『『みどりのきずな』再生プロジェクト構想』に基づく海岸防災林の再生支援
(とうほくとっとり・森の里親プロジェクト)

【苗木支援のイメージ】



(2) 東日本復興支援使途限定「緑の募金」活動の展開

○公益社団法人国土緑化推進機構が実施している東日本復興支援使途限定「緑の募金」活動を展開し、被災地の「森づくり・木づかい」運動を支援

- ・300円以上の募金で、「緑の募金」ピンバッチを1個進呈
- ・「緑の募金」200円につき、「トッキーノ」ピンバッチを1個進呈



「緑の募金」ピンバッチ



「トッキーノ」ピンバッチ

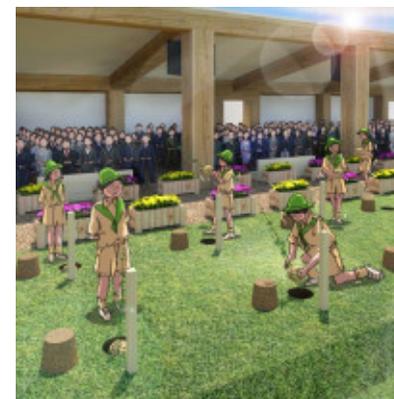
第2章 式典行事計画

○開始時間を5分前倒し

○東日本大震災復興支援を記念式典へ移動

【プロローグ】

時間	プログラム	登壇者・出演者	映像	音楽
◆プロローグ –「はじまり」–				
10:10 ～ 10:50	「とっとり」の映像「鳥取の自然・歴史、文化、産業など」県の紹介映像			CD
	「はじまり」のメッセージ			CD
	創作劇「大山森話」			CD(録音)
	大会概要紹介			
	感謝状贈呈 ○大会テーマ ○大会シンボルマーク ○シンボルマーク愛称 ○大会ポスター原画	贈呈: 鳥取県知事 受贈: 各被表彰者		吹奏楽、合唱
	記念切手贈呈	贈呈: 郵便事業株式会社 受贈: 鳥取県知事		吹奏楽、合唱
	記念式典のご案内～(待機)	司会者		



○約200名のみどりの少年団による、森・川・海のパフォーマンス
・「森は海の恋人」のメッセージ発信



○子どもと木の精との語らいを中心に人間と木との共生を表現します。
・主人公の子どもは県民から公募
・セリフの「木に聞きたいこと」も県民から募集

○記念式典のプログラムに東日本大震災復興支援を追加

【記念式典】

◆記念式典 - 「はぐくみ」-			
	天皇皇后両陛下 御到着	御先導: 鳥取県知事 お出迎え: 大会会長、 国土緑化推進機構理事長	ファンファーレ(吹奏楽: 金管) 吹奏楽、合唱
	開会のことば	国土緑化推進機構副理事長	ファンファーレ(吹奏楽: 金管)
	三旗掲揚・国歌斉唱	みどりの少年団 日本ボーイスカウト鳥取連盟 ガールスカウト日本連盟鳥取県連盟	吹奏楽、合唱
	主催者挨拶	大会会長、鳥取県知事	
	表彰(4団体) ○国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール ○緑化功労 ○全日本学校関係緑化コンクール ○鳥取県美しいもりづくり功労者知事表彰	大会会長 農林水産大臣 文部科学大臣 鳥取県知事 受賞者代表	弦楽
	苗木の贈呈	贈呈: みどりの少年団 受贈: 農林水産大臣、環境大臣	吹奏楽、合唱
11:00 ~ 11:50	お手植え・お手播き 参加者代表記念植樹	御先導: 国土緑化推進機構理事長、鳥取県知事 介添え: みどりの少年団、 日本ボーイスカウト鳥取連盟 ガールスカウト日本連盟鳥取県連盟	吹奏楽、合唱
	大会テーマ表現 「はぐくみ」のメッセージ		吹奏楽 弦楽
	東日本大震災復興支援	贈呈: 鳥取県知事、 みどりの少年団 受贈: 被災地代表者	CD
	大会宣言	国土緑化推進機構理事長	ファンファーレ(吹奏楽: 金管)
	リレーセレモニー ○大会シンボルの引き継ぎ ○新潟県知事のあいさつ	鳥取県知事 新潟県知事 介添え: みどりの少年団	CD
	開会のことば	鳥取県議会議長	ファンファーレ(吹奏楽: 金管)
	天皇皇后両陛下 御退席	御先導: 鳥取県知事 お見送り: 大会会長、 国土緑化推進機構理事長	弦楽
	記念式典終了		



○「森への想い」や林業を取り巻く現状を表現します。

○「交流の森」「学習の森」「体験の森」「生活の森」の4つの森をパフォーマンス&メッセージで表現します。

○森と人間の共生を呼びかけ、大会テーマ「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」を表現します。

【エピローグ】

時間	プログラム	登壇者・出演者	映像	音楽
◆エピローグー「はばたき」ー				
12:00 ～ 12:20	エピローグ案内 エピローグ演出 「はばたき」のメッセージ おもてなし広場再開	みどりの少年団、出演者全員	インフォメーション文字等	吹奏楽、金管 弦楽、合唱

○出演者と招待者が全員参加できる音楽と演出で、会場全体の一体感を創出し、未来に向けてグランドフィナーレを飾ります。

◆会場一体型の演出：文部省唱歌「ふるさと」の合唱

○全出演者と招待者、会場全体の一体感を創出し、未来に向けてのメッセージとともに大空にむけてグランドフィナーレを飾ります。

◆生分解性鳥型風船の放天



○全体の演出構成案について、H25.1.8開催した式典音楽専門員会で承認

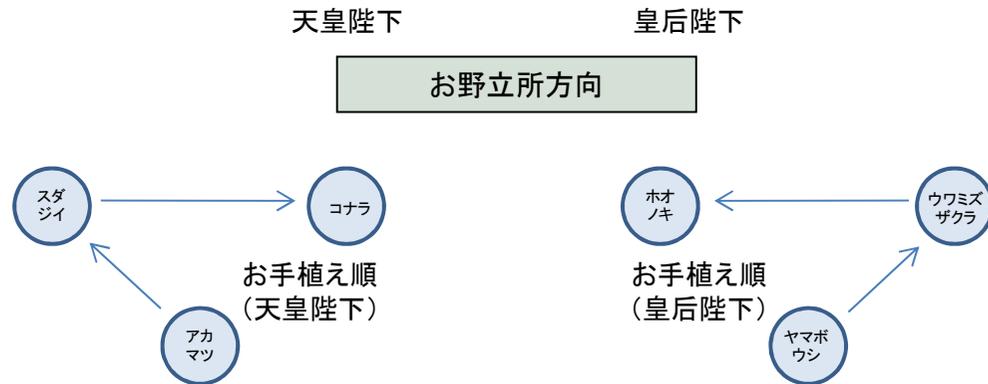
(3) 出演者一覧

項目	人数	内容
式典全体進行 総合司会	1	○日本海テレビジョン放送株式会社
進行役(美鳥の大使)	9	○鳥取県立米子南高校 ○米子永島学園米子松蔭高校
式典補助員	15	○米子永島学園米子松蔭高校
介添え・苗木の贈呈・ 三旗掲揚	73	○みどりの少年団 ・南部町立西伯小学校 ・南部町立会見小学校 ・南部町立会見第二小学校 ・伯耆町立八郷小学校 ・伯耆町立溝口小学校 ・伯耆町立日光小学校 ・江府町立江府小学校 ○日本ボーイスカウト鳥取連盟 ○ガールスカウト日本連盟鳥取県連盟
式典音楽隊 (吹奏楽)	150	○鳥取県吹奏楽連盟 ・鳥取県立米子東高等学校 ・鳥取県立米子西高等学校 ・鳥取県立米子南高等学校 ・鳥取県立米子高等学校 ・翔英学園米子北高等学校 ・南部町立法勝寺中学校 ・南部町立南部中学校 ・伯耆町立岸本中学校 ・伯耆町立溝口中学校 ・江府町立江府中学校
式典音楽隊 (合唱)	190	○鳥取県合唱連盟 ・山陰少年少女合唱団リトルフェニックス ・シンフォニー少年少女合唱団 ・鳥取県立日野高等学校 ・翔英学園米子北斗中学・高等学校 ・米子永島学園米子松蔭高等学校 ・国立米子工業高等専門学校 ・コロネット・コール ・富有の里コーラス ・境港市民合唱団ハーフェンコール ・コール・凧-Ring-

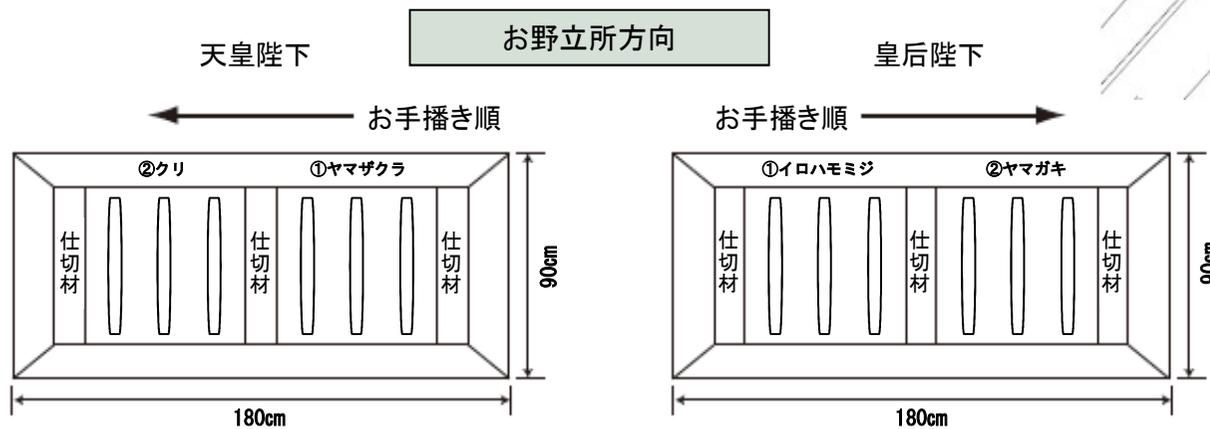
項目	人数	内容
式典音楽隊 (オーケストラ)	25	○鳥取県オーケストラ連盟 ・米子管弦楽団
創作劇音楽録音 (オーケストラ)	15	○鳥取県オーケストラ連盟 ・鳥取市交響楽団
アトラクション(はじま りのメッセージ)	190	○みどりの少年団 ・伯耆町立岸本小学校 ・伯耆町立八郷小学校 ・伯耆町立二部小学校 ・伯耆町立溝口小学校 ・江府町立江府小学校 ○鳥取県洋舞連盟 ・DANCE STUDIO JAM
アトラクション (創作劇)	200	○鳥の劇場 ○首藤紗弥 ○みどりの少年団 ・南部町立西伯小学校 ・南部町立会見小学校 ・南部町立会見第二小学校
アトラクション(はぐく みのメッセージ)	60	○鳥取県洋舞連盟 ・DANCE STUDIO JAM
和太鼓	10	○鳥取県和太鼓連盟 ・米子がいな太鼓保存会
東日本復興支援	4	○米子市車尾小学校みどりの少年団
メッセンジャー	21	○国立米子工業高等専門学校 ○日野川の源流と流域を守る会 ○株式会社山陰合同銀行 ○江府町立江府小学校みどりの少年団
リレーセレモニー	4	○江府町立江府小学校みどりの少年団
エピローグ(がいな未 来の森)	1	○河島隆樹
合 計(延べ数)	968	

第3章 植樹行事計画

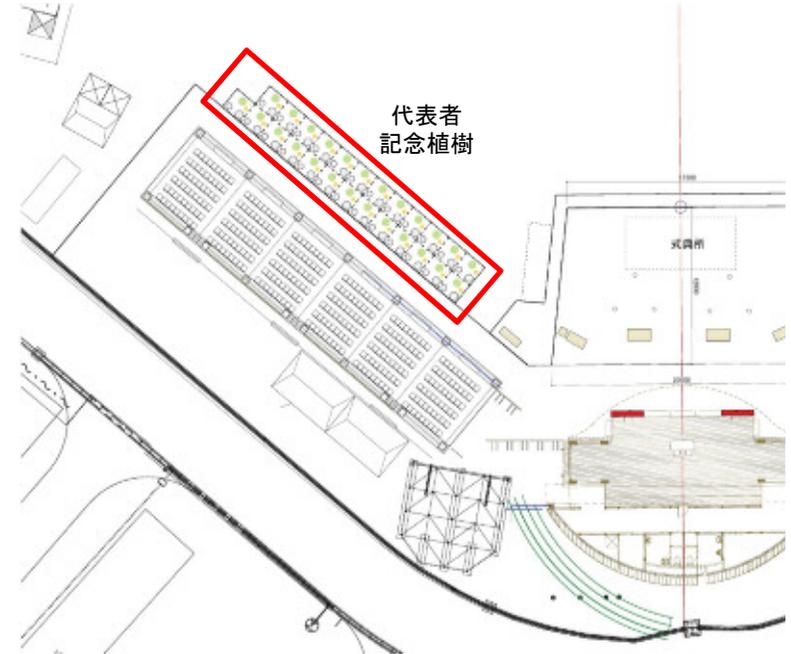
【お手植え樹種配置】



【お手播き樹種配置】



【代表記念植樹場所】



〇とっとり花回廊いやしの森では、植樹祭開催後に自由植樹期間(土日を含む一週間程度)を設定

第4章 会場整備計画

会場パース図



【お野立所斜め方向スケッチ】

お野立所周辺の飾花イメージ図

花の種類を選定

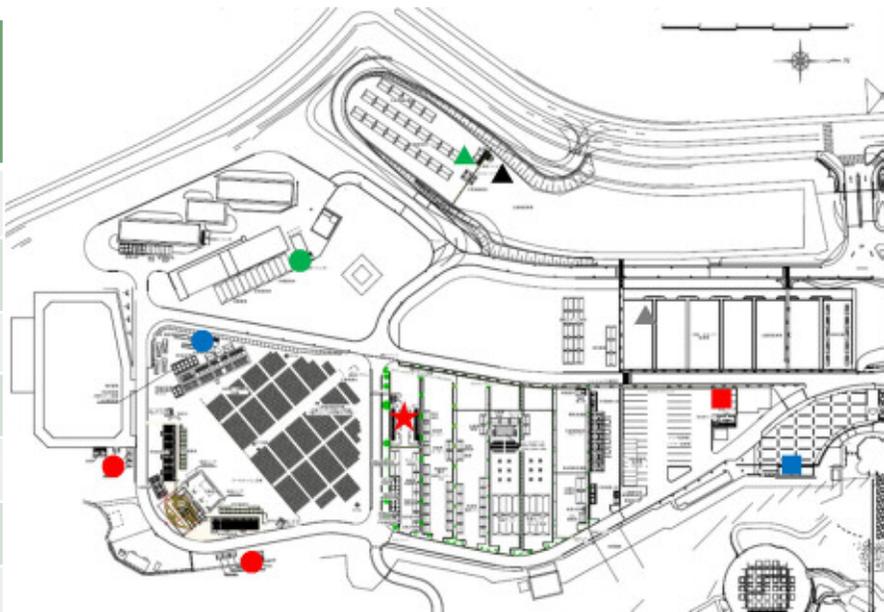
11種類を選定し、設置場所を具体的に記載

No	花名	花色	特徴	設置場所		
				式典会場及び周辺	式典所	沿道
1	ユリ	白	 <p>野山に自生し古くから親しまれた初夏を代表する花。</p>		○	
2	二十世紀梨	白	 <p>鳥取県の県花であり、4月中旬に山々を白く染める。</p>		○	
3	サルビア	赤・青	 <p>夏花壇の代表的な品目で、暑さや乾燥に強く初夏から霜が降るまで楽しめる。</p>	○	○	
4	ペチュニア	ピンク	 <p>春から秋にかけての代表的な品目。花の大きさや花色が豊富で、非常に育てやすい。</p>	○		○
5	マリーゴールド	黄・オレンジ	 <p>花色は黄色、橙色赤色など暖色系が多い。夏の暑さや乾燥に強く、非常に育てやすい。</p>	○	○	○
6	ペゴニア	赤・白・ピンク	 <p>豊富な花色で、草丈も低くコンパクトにまとまる。観賞期間も長い。そのため花壇・コンテナなど広く使われる。</p>	○		

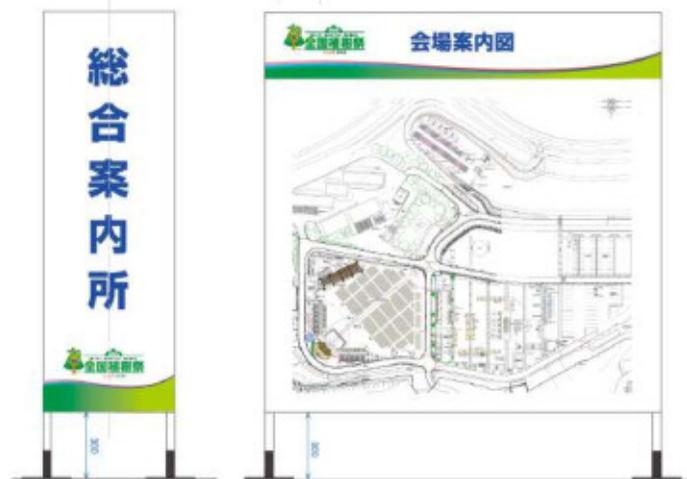
上記の他、アゲラタム、メランポデューム、ロベリア、キンギョソウ、ガザニアを選定
JA鳥取西部、県内農業高校等に協力をいただきながら調達
具体的な計画をたてて配置

仮設トイレ計画

分類	種類	配置用凡例	仮設				既設	合計
			男性用小	男性用大	女性用	多目的		
	入場チェックエリア (招待者用)	■	1	1	2	1	0	5
	入場チェックエリア (スタッフ用)	■	0	0	0	0	7	7
	おもてなし広場	★	30	15	15	2	0	62
	特別招待者控所エリア	●	4	2	6	0	0	12
	音楽隊席後ろ	●	3	1	4	0	0	8
	出演者チェックエリア	▲	0	1	1	0	0	2
	出演者・スタッフ控所 エリア	▲	3	1	4	0	0	8
	合唱控エリア	●	2	1	3	0	5	11
	SVIP駐車場	▲	0	1	0	0	0	1
	合計		43	23	35	3	12	116



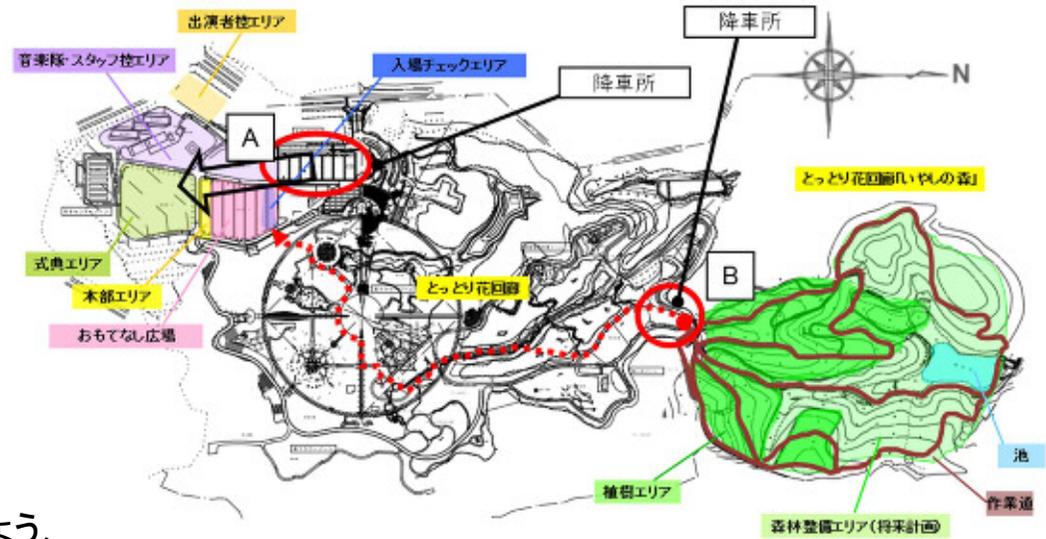
サイン計画



第5章 運営計画

会場内動線計画

式典会場・植樹会場(いやしの森)間は、原則、徒歩としますが、高齢者等に配慮した輸送を検討



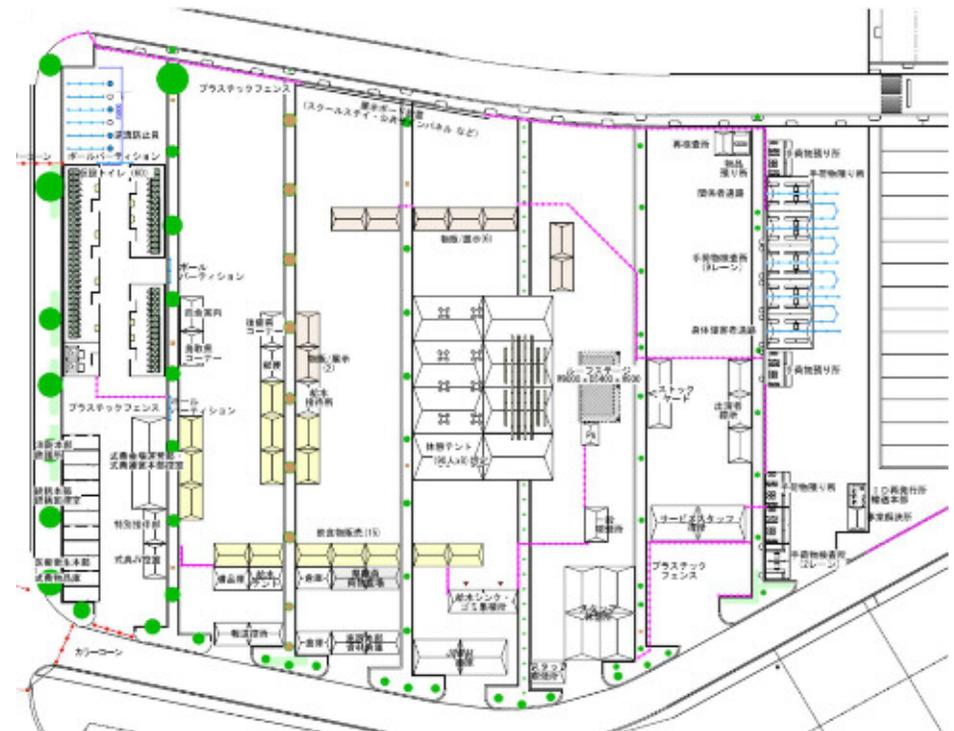
会場おもてなし計画

おもてなし広場での滞在時間が十分確保出来るよう、輸送計画などを工夫して対応

会場外でのおもてなし

米子駅前のだんだん広場でのおもてなしブースなど、県外招待者や一般県民も楽しめる場を設置

米子鬼太郎空港に案内所を設置し、大会概要案内、宿泊・観光情報などを提供



会場おもてなし関係について

■ 1 会場内のおもてなし(「おもてなし広場」)

【総合エリア(5テント)】 総合案内所、湯茶接待、臨時郵便局など

【展示エリア(8テント)】 国土緑推、県森連、県関係(グリーンウェイブ)、花回廊、協賛企業など

【会場イメージ】

【物産販売、飲食等(15テント)】

- ・県物産協会
- ・農業団体
- ・漁業団体の県域団体
- ・開催3町
- ・公募枠(4テント)

【ステージ】

- ・日野高等学校郷土芸能部(荒神神楽)
- ・淀江さんこ節保存会(銭太鼓、傘踊り、壁塗りさんこ)
- ・米子西高等学校書道部(書道パフォーマンス)



■ 2 会場外でのおもてなし(米子駅前だんだん広場)

全国植樹祭開催日当日に、米子市観光協会が中心となって以下の催事を開催

【主な内容(予定)】

- ・飲食や物産の販売
- ・「おうちで植樹祭」と銘打ち、植樹会場と同じ苗木の無料配付
- ・全国植樹祭の生中継(簡易パブリックビューイング)など

【会場イメージ】



■ 3 沿道の飾り付け

のぼり等の主な設置予定箇所(道路管理者等と今後協議予定)

- ・伯耆町鬼守橋西詰付近沿道
- ・鏡ヶ成植樹会場周辺
- ・米子空港周辺
- ・米子駅周辺
- ・皆生温泉(宿泊施設)

■ 4 米子空港、米子駅でのおもてなし

【案内ブースの設置】 植樹祭開催前日に、米子空港・米子駅に案内所を設置

【パネル展示の実施】 開催日前後に、米子空港ロビー内に植樹祭関連パネルを展示

実施本部計画

県民参画推進部を追加し
7部・25班体制

〔実施本部体制〕



研修・リハーサル計画

区分	時期	場所	参加者	内容
①出演者説明会	3ヶ月前	各所	出演者代表	式典概要説明会
②合同説明会	開催 6～5週間前	式典会場 植樹会場	本部員全員 出演者代表	式典全体の説明
③式典 リハーサル	平成25年 4月6日(土)	荒天会場	出演者(介添者) 本部員(関係班のみ)	式典部分リハーサル
④荒天会場 リハーサル			出演者(介添者) 本部員(関係班のみ)	会場確認及び説明
⑤総合 リハーサル	平成25年 4月14日(日) (予備日) 平成25年 4月21日(日)	式典会場 植樹会場	本部員全員 協力員(一部) 出演者全員	式典全部、通しリハーサル、 車両、参加者誘導、接遇研修、 非常時訓練他
⑥前日 リハーサル	平成25年 5月25日(土)	式典会場 植樹会場	本部員全員 協力員全員 出演者全員	式典全部、通しリハーサル、 車両、参加者誘導、非常時訓 練他

出演団体等の意見を伺いながら、合同練習等を追加で計画

【各団体の個別練習(参考)】

吹奏楽連盟・合唱連盟 : 合同練習を3回開催済

オーケストラ連盟 : 2月から練習開始

洋舞連盟 : 1月から練習開始

創作劇こども主人公 : 11月から練習開始

小学校みどりの少年団 : 2月から週1回程度巡回指導

南部町内の小学校は創作劇「大山森話」出演 演技指導は鳥の劇場

伯耆町内及び江府町内の小学校は森・川・海のアトラクションに出演 演技指導は洋舞連盟

○式典音楽隊合同練習

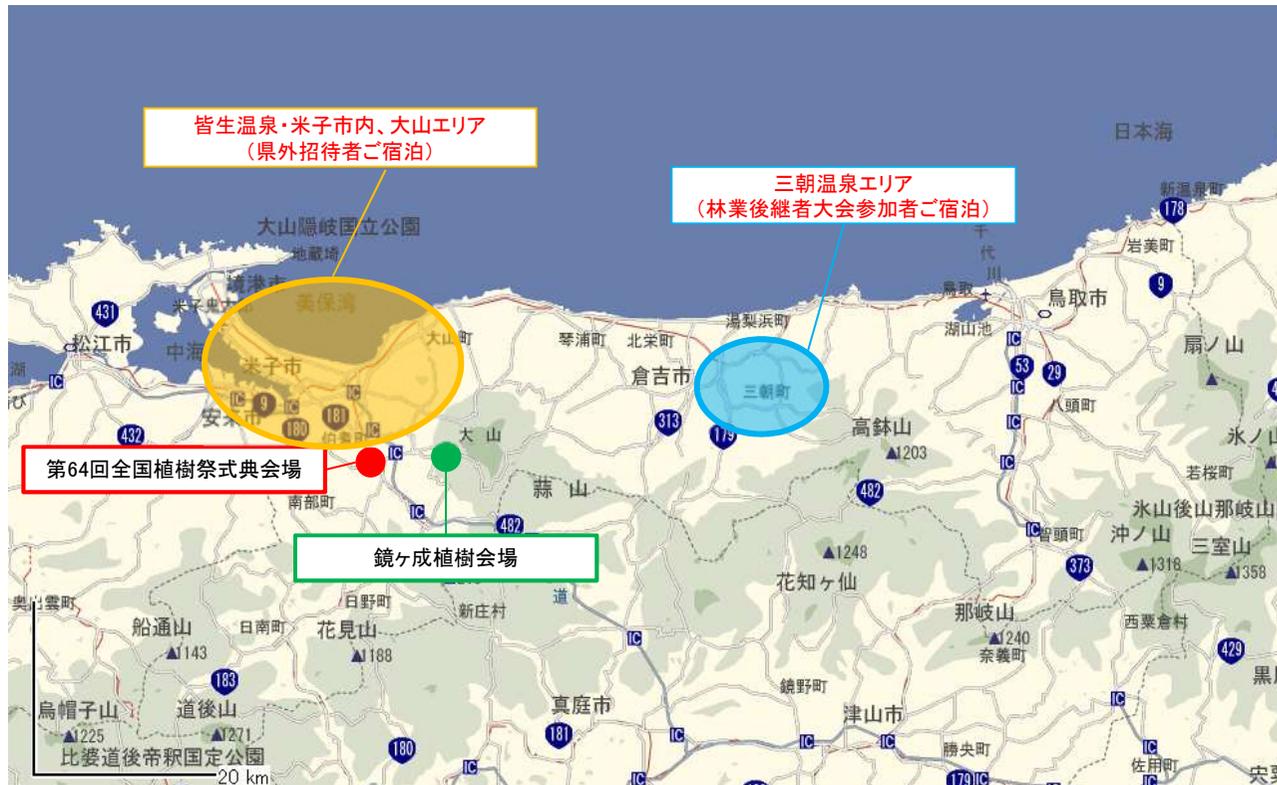
3月23日(土)13:30～

鳥取県立武道館(米子市両三柳)

第6章 宿泊・輸送計画

○関連行事である「第42回全国林業後継者大会」は、三朝町で開催されることから、この大会の参加者であり全国植樹祭の招待者は、原則「三朝温泉」に宿泊いただきます。

○上記以外の式典参加者は、原則「皆生温泉・米子、大山エリア」に宿泊いただきます。



○県外招待者に対して、式典前日又は式典終了後の視察コースを設定し、鳥取県の森林・林業・木材産業や自然・文化・歴史に対する理解を深めていただき、観光振興も図られるよう取り組みます。

○宿泊施設にはAED(自動体外式除細動器)を設置し、火災や地震など災害発生時の宿泊施設側の体制を整えるほか、宿泊施設に対して研修訓練の徹底を促し、万が一の災害、事故に備えます。

※県外招待者の植樹は、午前・午後を希望により設定するなどし、柔軟に対応します。
また、宿泊地出発は、原則7時以降を予定しています。

駐車場計画(式典中のバス駐車場候補地一覧)

番号	名称	場所	会場からの距離
1	鶴田駐車場	南部町鶴田地内	バスで約3分
2	消防学校	米子市流通町1350	バス・高速利用で約20分
3	大山隠岐国立公園 上模原駐車場	大山町赤松字上模原568-2	バスで約30分

※鶴田駐車場をメイン駐車場とし、ここに約150台(全体の約70%)を駐車

【式典中のバス駐車場候補地位置図】



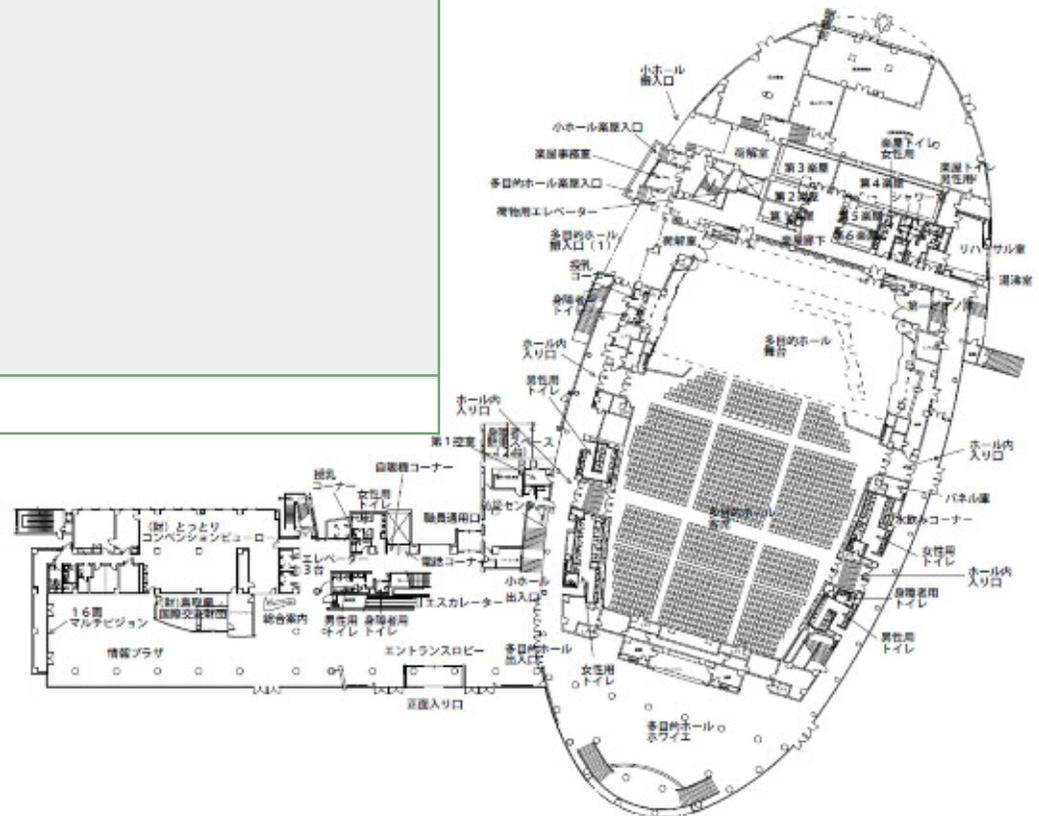
第7章 荒天時式典計画

○晴天会場の式典次第から「プロローグ」「エピローグ」部分、記念式典のアトラクション及び参加者代表記念植樹を除いた構成とします。

○式典音楽は、事前収録した音源やCD等を使用します。

○式典の時間は、50分程度とします。

参加者入場	
11:00	国務大臣、知事、次期開催県知事、開催市長等
式典	
11:10	天皇皇后両陛下下御到着 開会のことば 国歌斉唱 主催者あいさつ 表彰 苗木の贈呈 天皇皇后両陛下のお手植え、お手播き 東日本大震災復興支援 大会宣言 リレーセレモニー 閉会のことば 天皇皇后両陛下下御退席
参加者退場	



第8章 県民運動計画 ～ 第9章 記念事業等計画

○各種取り組み、開催イベントを実績として追加記載



プレ全国植樹祭



残日計の除幕式



リレー植樹



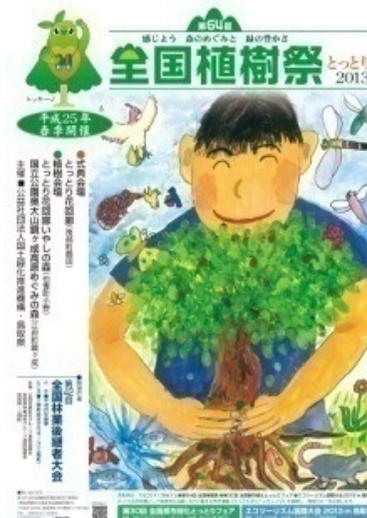
苗木のスクールステイ

第10章 広報・協賛計画

○各種取り組みを実績として追加記載



PRキャラバン隊の活動



大会ポスターの作成



PRグッズの作成・配布

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会 平成24年度収支補正予算(案)

(収入の部)

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	内容
前年度繰越金	6,589,155	0	6,589,155	
負担金	146,891,000	0	146,891,000	
協賛金	0	9,650,000	9,650,000	サントリーホールディングス(株)、日本たばこ産業(株)、(株)山陰合同銀行、(株)日新 ほか
雑入	9,845	1,500,000	1,509,845	緑の募金交付金 (国土緑化推進機構)
合計	153,490,000	11,150,000	164,640,000	

(支出の部)

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	内容
会議運営費	2,442,000	0	2,442,000	
大会広報費	29,225,000		29,225,000	
大会計画策定 業務費	114,306,000	1,500,000	115,806,000	ホームステイ用苗木・苗木ポット購入費
事務局運営費	7,517,000	0	7,517,000	
平成25年度へ 繰越	0	9,650,000	9,650,000	
合計	153,490,000	11,150,000	164,640,000	

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会
平成25年度事業計画(案)

- 1 実行委員会等会議運営
総会、市町村等連絡調整会議の開催
- 2 大会広報
カウントダウンイベントの実施
PRグッズの作成、屋外広告物の設置
開催特集号(新聞)の発行
- 3 会場整備
式典会場の整備(飾花、御歩道などウッドチップ舗装 など)
- 4 県民運動「とっとりグリーンウェイブ」の推進
とうほくとっとり・森の里親プロジェクトの推進
美鳥の大使活動の普及
(大会直前の美鳥の大使一斉活動の実施など)
自由植樹の実施(全国植樹祭後)
- 5 大会実施
リハーサル、式典、おもてなし広場、レセプション、
宿泊輸送
- 6 大会記録の作成
記録誌・記録DVDの作成

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会 平成25年度収支予算(案)

(収入の部)

単位：円

科 目	25年度当初予算額	24年度当初予算額	差 引	内 容
前年度繰越金	9,650,000	6,589,155	3,060,845	
負 担 金	392,394,000	146,891,000	245,503,000	鳥取県負担金
雑 収 入	15,000	9,845	5,155	預金利息
合 計	402,059,000	153,490,000	248,569,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	25年度当初予算額	24年度当初予算額	差 引	内 容
会議運営費	645,000	2,442,000	△ 1,797,000	実行委員会、幹事会(旅費・報償費・会場借上料 ほか)
大会広報費	15,485,000	29,225,000	△ 13,740,000	PRグッズ作成費、カウントダウンイベント経費、記録誌作成費 ほか
大会運営費	384,583,000	114,306,000	270,277,000	仮設工作物設置・撤去、大会運営経費、リハーサル経費、レセプション経費、輸送経費 ほか
事務局運営費	1,346,000	7,517,000	△ 6,171,000	ボランティア編成・運営本部員研修費 ほか
合 計	402,059,000	153,490,000	248,569,000	

平成25年度予算執行に関する付帯事項

5月26日の開催に備え、式典やおもてなし広場の運営業務委託、輸送業務委託、物品調達など必要なものは平成24年度中から手続きする。
ただし、支払いは平成25年度に行う。

式典音楽専門委員会の検討結果について

○検討結果

(4/24、7/9、7/26、8/17、1/8開催)

- ・式典音楽隊の規模を以下のとおりに決定
吹奏楽約150名、合唱約190名、管弦楽25名
- ・式典音楽の楽曲を右表のとおり決定
※郷土の生んだ作曲家の作品を中心に、
「童謡・唱歌のふるさと鳥取県」を表現
- ・演出構成案、演出の基本イメージについても
同専門委員会にて審議し承認
- ・練習計画を立てて合同練習を実施中

【委員名簿】

団体名所属	役職	氏名
米子市文化協議会	会長	小谷幸久 (委員長)
鳥取県吹奏楽連盟	理事長	竹田大助 (副委員長)
国立大学法人鳥取大学 地域学部附属芸術文化センター	教授	新倉健
鳥取県合唱連盟	副理事長	池田明弘
	事務局長	平井静子
鳥取県オーケストラ連盟	副会長 兼事務局長	井上拓也
	副会長	本田祐美子
鳥取県洋舞連盟	副会長	目次裕子
(財)鳥取県文化振興財団	西部事務所長	村上隆明

○楽曲一覧

	プロローグ アトラクション	①プロローグイントロダクションBGM ②創作劇「大山森話」BGM(採譜メロディ使用)	①CD(坂本龍一氏の作品) ②管弦楽(録音)
プロローグ	感謝状贈呈	春の小川～おぼろ月夜 メドレー	吹奏楽、合唱
	記念切手贈呈	コスモスの花	吹奏楽、合唱
	天皇皇后両陛下 御到着	ファンファーレⅠ(わかとり国体式典楽曲集より) 鳥取県民歌「わきあがる力」	吹奏楽 吹奏楽、合唱
記念式典	開会のことば ファンファーレ	ファンファーレⅡ(わかとり国体式典楽曲集より)	吹奏楽
	三旗掲揚	君が代	吹奏楽、合唱
	表彰	いきものがかり「ありがとう」	弦楽(歌なし)
	苗木の贈呈	春のシャンソン	吹奏楽、合唱
	天皇皇后両陛下 お手植え・お手播き	もみじ～人工衛星のうた～童謡メドレー メドレー	吹奏楽、合唱
	大会テーマ表現	大会テーマ表現BGM(採譜メロディ使用)	吹奏楽、管弦楽
	東日本大震災 復興支援	花は咲く(NHK「明日へ」復興支援ソング)	CD
	大会宣言	ファンファーレⅢ(わかとり国体式典楽曲集より)	吹奏楽
	リレーセレモニー	新潟県民歌等(新潟県の希望に基づき決定)	CD
	閉会のことば ファンファーレ	ファンファーレⅣ(わかとり国体式典楽曲集より)	吹奏楽
天皇皇后両陛下 御出発	ふるさと	弦楽(歌なし)	
エピローグ アトラクション	①和太鼓演奏 ②大山賛歌 ③ふるさと	①和太鼓 ②吹奏楽・合唱 ③吹奏楽・弦楽・合唱	

JR米子駅前広場への残日計の設置について

平成24年12月1日(開催176日前)に、県西部地区の玄関口の一つであるJR米子駅前広場に、大会までの日数を電光表示する残日計を設置し、除幕式を行いました。

また、創作劇主人公・エピローグ出演者2人のご紹介や、美鳥の大使活動報告、式典音楽隊による演奏など、全国植樹祭の内容の一部を披露しました。

■残日計

西山農林水産部長、野坂米子市長、JR西日本の横山米子支社長、全国植樹祭の式典出演者、美鳥の大使代表によって残日計の除幕が行われました。

■出席者

- ・米子市長 野坂 康夫 様
- ・南部町長 坂本 昭文 様、江府町長 竹内 敏朗 様
- ・鳥取県町村会 会長 日吉津村長 石 操 様
- ・JR西日本(株)執行役員米子支社長 横山 佳史 様
- ・米子市観光協会会長 野島 譲 様
- ・創作劇主人公 首藤 紗弥 様
- エピローグ出演者 河島 隆樹 様
- ・美鳥の大使 和田町マツ守り隊 代表 安達 卓雄 様
- ・式典音楽隊 鳥取県立米子東高等学校吹奏楽部の皆さん
- ・鳥取県実行委員会 幹事長 鳥取県農林水産部長 西山 信一
- ・PRキャラバン隊長 トッキーノ

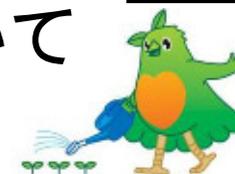


除幕の様子



とうほくとっとり・森の里親プロジェクトについて

～東日本大震災復興支援の取り組み～



- 津波で失われた海岸防災林の再生を支援するため、東北三県で採取した種子を本県で育成し、苗木を里帰りさせるプロジェクトをスタート。
- 大切な種子は、小学校で育成を行うなどして、広く県内に支援の輪を拡大。全国植樹祭記念式典で、東北三県へ目録を手渡し。
- 育てた苗木は、H25～H26に東北三県の復興植樹活動に提供するとともに、美鳥の大使の代表者が活動に直接参加し、全国から集まったNPO等と共に復興を支援することで、鳥取発グリーンウェイブの更なる拡大を推進。



東北三県から種子の提供



県から県内小学校へ提供し、育成を開始

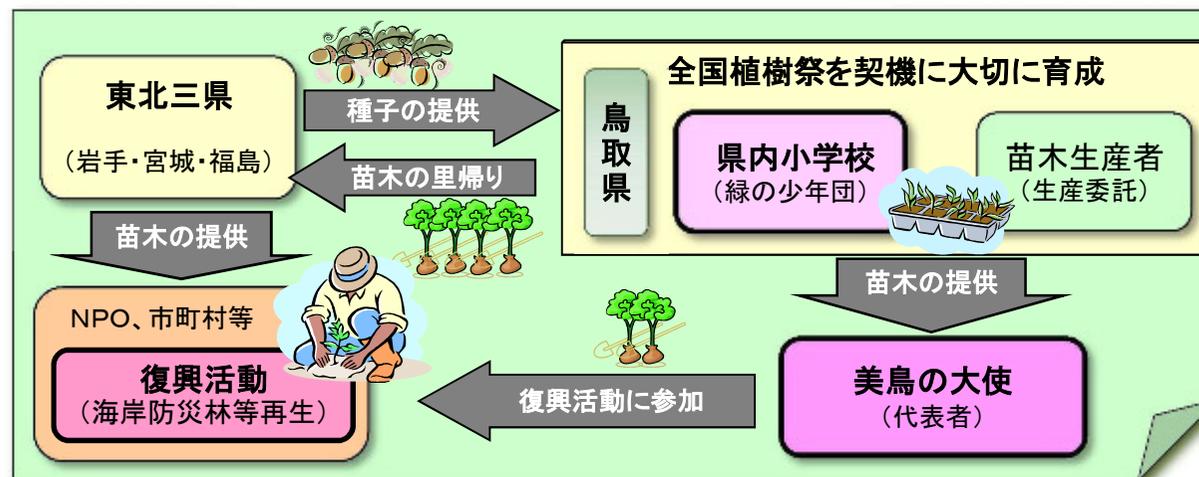


○ 実施状況

- 【11月15日、16日】東北三県で種子の提供セミナー開催
- 【12月26日～】県内緑の少年団結成小学校(希望19校)へ種子及び植木鉢等を支給(222本分)

○ 今後のスケジュール

- 【5月26日】全国植樹祭で東北三県へ目録贈呈、育成苗を展示
- 【H25秋～H26春】東北三県へ苗木を里帰り、合わせて美鳥の大使代表を復興活動へ派遣



一般招待者募集等の結果について

■ 募集状況

区分	美鳥の大使	一般参加者
募集期間	～H24. 11. 20	H24. 11. 1～12. 25
募集人数等	500名	約800名程度
応募者数	561名	2,050名
抽選日	H24. 12. 14	H25. 1. 23

■ 今後のスケジュール

- | | |
|------------|--------|
| ○平成25年2月頃 | 当選結果通知 |
| ○平成25年3月末 | 繰上げ当選 |
| ○平成25年4月頃 | 落選通知 |
| ○平成25年5月上旬 | 案内状送付 |



